

令和7年5月30日

宣誓書

岐阜市が推進するワークダイバーシティ及び市内企業が目指すべき理念と方向性に賛同し、ベストプラクティスを実践するとともに、市と協力して地域のワークダイバーシティを推進することを宣誓します。

所在地 岐阜市湊町10番地
事業者名 株式会社十八楼
代表者名 代表取締役伊藤善男

1 実践しているベストプラクティス

（1）～（3）の項目ごとにそれぞれ1つ以上選択し、☑してください。（過去3年以内の取組および継続中の取組は可）

(1) 多様な人材の雇用に関する取組		
選択	<実践している取組>	<添付資料（例）>
☐	① 労働局の「トライアル雇用助成金」(※)を活用している。 (※)職業経験の不足などから就職が困難な求職者等を一定期間試行雇用した事業主に助成する国の制度。	「トライアル雇用助成金支給決定通知書」の写し 又は「岐阜市人材確保サポート奨励金交付決定通知書」の写し
☐	② 以下のいずれかの措置により、66歳に達する年度において常勤している高齢者がいる。 ・定年を廃止 ・定年を66歳以上に引き上げ ・定年が65歳の企業において、定年後の継続雇用制度(再雇用制度・勤務延長制度)を導入	別紙(参考様式)「高齢者雇用状況申告書」と就業規則、労働協約、社内報、受入れる体制があることが分かるもの(募集要項、受入概要を記載した書類) など
☒	③ 法定雇用障害者数を達成している。又は障害者雇用義務はないが障がい者を雇用している。	ハローワークに提出した障害者雇用状況報告書の写し、もにす認定通知書、別紙(参考様式)「障がい者雇用状況申告書」 など
☒	④ 障がい者や働きづらさを抱える人のインターンシップ、又は職場見学の受入れを実施している。	受入れの通知文(写し)、体験記録 など
☐	⑤ その他(自由記載) ※取組の基準は別紙1を参照して下さい。	別紙2「多様な人材の雇用状況申告書」、別紙3「対象者確認票(本人の署名があること)」
(2) 柔軟な働き方の推進に関する取組		
選択	<実践している取組>	<添付資料（例）>
☐	① 心身の特性（障がいや難病等）により長時間働くことが困難な方を週20時間未満で雇用している。	雇用契約書の写し、就業規則 など
☐	② 岐阜市超短時間ワーク応援センター(※)を活用し、雇用している。 (※)長時間働くことが難しい方々の社会参加や自立を推進するため、週20時間未満の雇用を条件に企業と求職者とのマッチングを図る市の取組。	岐阜市超短時間ワーク応援センターが作成した求人シートの写し及び雇用契約書の写しなど
☐	③ 岐阜市の「テレワークを活用したショートタイムワーク事業」(※)に応募し、ワーカー募集を行った。 (※)子育てや介護などの理由で働く時間と場所に制約がある方々に、テレワークで短時間働くという新しい働き方を推進する市の取組。	協定書の写し など
☐	④ 時短勤務・在宅勤務・フレックスタイム制度のうち2つ以上を導入し、全ての従業員を制度の対象としている。	就業規則、労働協約、社内報、特定の働き方を規定する書類 など
☒	⑤ 介護や育児などで退職した従業員の再雇用制度を設けている。	就業規則、マニュアル など
☐	⑥ その他(自由記載) ※取組の基準は別紙1を参照して下さい。	就業規則、マニュアル など

(3) 働きがいのある職場環境の整備に関する取組		
選択	<実践している取組>	<添付資料(例)>
☐	① 職種や階級ごとに求められる能力や給与を明確化し、性別等に関わらず、昇給、昇進の機会の均等を図り、従業員エンゲージメントを高めている。	就業規則、マニュアル、対象者および登用状況が分かる書類 など
☒	② 従業員のスキルアップの機会を提供している。	就業規則、社内報、研修会等の開催案内、資料、参加者の報告書 など
☐	③ 意欲と能力に応じて、パート従業員が正規雇用となる制度を創設し、従業員のエンゲージメントを高めている。	マニュアル、チラシ、社内報、正社員登用規定 など
☐	④ キャリアプランや仕事上の悩みを相談する体制がある。	マニュアル、チラシ、社内報、面談記録、相談窓口担当者、担当先輩社員等の任命書類 など
☐	⑤ 段階に応じた研修やメンター制度がある。	マニュアル、チラシ、社内報、面談記録、相談窓口担当者、担当先輩社員等の任命書類 など
☐	⑥ その他(自由記載) ※取組の基準は別紙1を参照して下さい。	就業規則、マニュアル など

2 地域のワークダイバーシティの推進に関する意向

①は必須、②～④の中から取組みを検討するものを1つ以上選択してください。

	<取組事項>	検討します
①	市が関連する、働きづらさを抱えた方の雇用に関する勉強会や企業・団体との意見交換会への参加	必須
②	働きづらさを抱えた方の職場見学、又は職場体験(インターンシップ)の受入れ	☒
③	岐阜市超短時間ワーク応援センターの活用	☐
④	岐阜市の「テレワークを活用したショートタイムワーク事業」への参加	☐

※②～④について既に実施している場合は、継続して実施を検討する項目を選択してください。